

2021年10月1日

武田薬品工業株式会社
ジャパンファーマビジネスユニット
コミュニケーション部
ペイシェントアドボカシーグループ 御中

一般社団法人
ヘモフィリア友の会全国ネットワーク
理事長 松本 剛史



要望書

日頃より血友病治療に関してご尽力いただき、感謝しております。

さて、このたび、血友病A治療薬アドベイト、アディノベイトの輸注キットが改定されました。これにより、清潔保持の向上においては高く評価されますが、実際に使用する患者からは、以下の二点において不都合が強く指摘されています。

第一に、上肢(手首、肘関節、肩関節など)に障害等がある患者にとって、溶解作業が非常に困難であること。具体的には、相当程度の力を要するという点です。手や肘、肩に関節障害がある患者の場合、この力を必要とされることにより、溶解が困難であるとの意見を聞いています。

第二に、薬剤を保管する際に非常にかさばるため、冷蔵庫内で場所を大きくとってしまうこと。多くの家庭では一般の食材と薬剤とを併せて保管しているため、薬剤用のスペースが大きくとられることは、非常に不便であるという意見を聞いています。

輸注キットの改定は、日本だけではなくグローバルな検討・判断によって実施されているものとは思いますが、患者の具体的使用体験に基づく上記二点について、一層の改善を切に要望いたします。